

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和8年1月22日 第89号

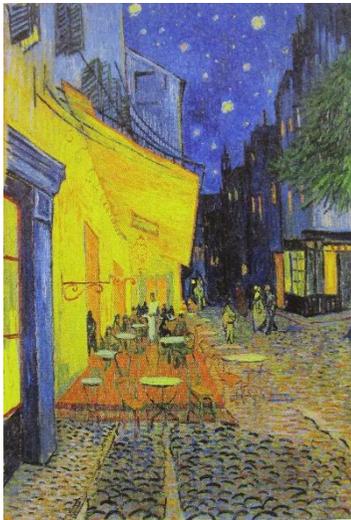
夜のカフェテリア

先日待望のゴッホ展にようやく行くことができました。2月1日までの開催と聞いていたので、少し焦りましたが念願がかないました。

たくさんの方がいることは、覚悟していました。予約で取れたチケットが17時半から。

少し早く着きましたが、思い切って会場へ向かうと、スッと入れてもらえて、「ラッキー」とほくそ笑んだ瞬間、会場入り口は大変な人。

覚悟していたとはいえ、会場の中に入れない状態。こんなときは、入り口付近は後回しにして、奥のほうから見ていきます。



ところどころで人だかり。しばらく進むと閑散としている一角があって、また進んでいくと人だかり。よく観察すると、会場入り口で解説の機械を買った人が、解説マークのあるところで、解説を聞くために立ち止まっているのでした。メインの「夜のカフェテリア」前では、写真が取れるというので、人の列ができていました。絵を目の前にして、スマホをかざして通り過ぎていきます。じっくり絵の具の厚みや、塗り方、独特のタッチなど鑑賞している人は、ほとんどいません。まるで、有名な観光地で写真を撮っているのと同じ。

絵を見に行くには、自分なりに少しは勉強して、見たい絵にじっくりと向き合うことが大切。春には、フェルメール「真珠の首飾り」がやってきます。

しっかり勉強して、絵画と対峙したいと思います。